

▶ ホーム

学会案内

▶ 概要

▶ 定款等

▶ 組織・役員

▶ 学会からのメッセージ

▶ 事務局・連絡先

市民の皆様へ

▶ 医療における放射線被曝

▶ 放射線科の紹介

▶ 放射線・原子力関連情報

▶ 放射線医学の歴史

▶ レントゲンの日

医学生・若手医師へ

▶ 若手医師・学生の皆様へ

平成16年度第6回理事会議事録

2006-6-1 16:50:00

日 時 : 平成16年8月28日(土曜日),29(日曜日)
 場 所 : 28日京王プラザホテル4F花D 18:00~21:00、29日京王プラザホテル4Fかえで 9:00~13:00
 出 席 : 石垣武男、遠藤啓吾、大友 邦、久保敦司、隈崎達夫、杉村和朗、田村正三、中村仁信、西谷 弘、
 早瀬尚文、平岡真寛、本田 浩、松井 修、山田章吾各理事、
 檜林 勇、伊藤勝陽(監事)、
 欠 席 : 宮坂 和男理事

議題

1. 前回議事録の承認
2. 第64回日医放総会について
3. 第15回一次・第13回二次専門医認定試験結果の承認
4. 平成16年度放射線科専門医更新者についての承認
5. 医学物理士受験資格結果について
6. 会計について
7. 日本医学放射線学会検討課題
8. 代議員及び役員(理事・監事)の欠員補充に関する規定
9. 日本医学放射線学会会誌について
10. 放射線防護関連について
11. 各種委員会委員について
12. 生物部会の報告とお願い
13. ICRUからの手紙について
14. AOJRIについて
15. 倫理委員会について
16. 国際交流委員会
17. ミオMIBG-I 123 注射液の適応追加に関する要望書について
18. 専門医認定委員会「専門医研修プログラム作成小委員会」
19. 各委員会からの報告
20. 会員名簿について
21. JRCについて
22. 会告について
23. 日本消化器内視鏡学会への要望書について
 9月号 第60回心臓血管放射線研究会のご案内
 第10回3次元CT・MRI研究会
 第18回冬季セミナー(案)
 第16回骨軟部放射線研究会案内(依頼中)
 放射線科専門医試験第13回一次試験結果
 放射線科専門医試験第11回二次試験結果
 平成16年度放射線科専門医更新認定者および追加更新認定者
22. 消化器内視鏡学会への要望について
23. その他

報告事項

1. 委員会報告
 編集委員会

▶ 入会案内**▶ 会員のみなさまへ**

▶ What's New

▶ 会員向けの情報

▶ 学会からの情報・ガイドライン

▶ 安全に関する情報

▶ 会報・会告

▶ 学会誌・出版物

▶ 学術大会(春・秋)

▶ 地方会案内

▶ 国際交流

▶ 関連学会集会

▶ 利益相反

▶ 専門医制度

▶ 医学物理士制度

▶ リンク集

▶ 電子放射線診療用語集

会員専用ページへ
 閲覧には会員番号と
 パスワードが
 必要です


日本語

Search

2. 治療用線量計校正業務の実施について

参考資料

第17回 平成16年度優秀論文選考日程(案)

平成16年度前半期 新入・退会

第15回一次・第13回二次筆記試験問題

議 事:

1. 第5回理事会議事録(案)を承認した。
2. 石垣会長から、資料に基づき第64回日本医学放射線学会総会の合同企画案である特別講演者、合同国際シンポジウム、招待講演、教育講演、等の進捗状況について説明がなされた。会期中の各種表彰式の日程については再度検討する。
AOCRの会についてはJRSでアレンジすることが確認された。
3. 第15回放射線科専門医認定一次試験および第13回放射線科専門医認定二次試験結果の承認
8月28日に京王プラザホテルで行なわれた第15回放射線科専門医認定一次試験は、251名受験し、231名を合格と判定した。
また、8月28日、29日に行なわれた第13回放射線科専門医認定二次試験は、242名受験し、202名合格と判定したとの報告がなされ、放射線科専門医認定委員会の判定を承認した。
4. 平成16年度放射線科専門医更新者について
田村担当理事より資料に基づき説明がなされた。
平成16年度更新対象者は449名で今回の更新有効期限は平成21年8月31日まで、平成14年度認定猶予から追加更新認定者3名、平成15年度認定猶予から追加更新認定者5名の報告がありこれを承認した。
5. 医学物理士受験資格結果について
平成16年の医学物理士受験者は申請者が130名あり、医学物理士認定委員会において受験資格審査を行った結果129名が受験資格認定者として承認された旨報告がなされた。今年度は10月9日に東京医科歯科大学で試験が行われる予定。
また、早淵理事より放射線品質管理士に関する会議は各学会との話し合いが引き続き行われており、中間報告が近日中にだされる予定である旨の報告がなされた。
6. 会計について
隈崎担当理事より上半期の会計状況について資料に基づき報告がなされた。収入と支出についての現状、将来の学会財務のあり方、改善すべき点などについて説明がなされた。
7. 日本医学放射線学会検討課題について
遠藤理事長より現在学会内で審議の必要がある検討課題について説明がなされ、担当理事の確認と進捗状況について説明がなされた。また、検討課題のひとつである放射線科医の不足について現状を把握する必要があるので調査をしてはどうかとの意見が出された。
8. 代議委員及び役員(理事・監事)の欠員補充について
大友庶務理事より代議員及び役員(理事・監事)の欠員が生じた場合の欠員補充について説明がなされた。理事会で検討後学会規約として1. 代議員に欠員が生じた場合は、当該代議員が所属していた地区の意向等を踏まえて、理事長が理事会の議を経て、正会員の中から委嘱する。2. 理事及び監事に欠員が生じた場合は、当該理事及び監事が選出された選挙の投票結果等を踏まえ、理事長が理事会の議を経て、代議員の中から委嘱する。3. これ

らの場合の任期は前任者の残任期間とする。の

3項目を加えることが承認された。これに伴ない今回防衛医科大学の草野正一君(代議員)が死去され欠員が生じた件につき

理事会で引き続き審議を行った結果、関東地方会から推薦された磯部義憲君が代議員として承認された。

9. 日本医学放射線学会誌について

継続審議事項である日本医学放射線学会誌について現在出版契約をしている出版社との契約期間が平成18年2月末まで

なのでその後をどうするかについて意見が出された。インターネットによるオンライン査読、オンラインジャーナルの検討も含め

海外の出版社との契約も検討してはどうかとの意見もだされ、次回理事会までにいくつかの出版社との契約条件案等を

調べることとした。

10. 放射線防護関連について

中村理事より放射線診断に伴った放射線被ばくに関する検討について報告がなされた。厚生労働省研究・古井班の報告は

学会誌へ掲載頂けるようお願いする、また、小児CTガイドライン案については一部検討を加えることとした。また、日本放射線

技師会から出された「医療被ばく記録手帳システム」について技師会側と話し合いをおこなった件についても報告がなされた。

11. 各種委員会委員について

早淵理事が中心となり検討いただいた各種委員会委員の最終案がだされ、理事会で検討後承認された。

(資料1)

12. 生物部会の報告とお願い

池田理事より今年度より生物部会が制癌シンポジウムと同時期に生物部会学術大会を開催しその参加状況について

報告がなされた。今回4月の日本医学放射線学会総会と開催期間が、春の学会総会と離れた関係からあらたな費用として

会場費、及び抄録作成費が発生したため支援金(15万円)をお願いしたい旨の要望がだされた。理事会で検討後これを

了承した。

13. ICRUからの手紙

ICRUから届いた手紙について池田理事より説明がなされた。ICRUと日医放の関係なども含め池田理事が中心となり

どのように対応するかについて検討いただくこととした。

14. AOJRについて

松井理事よりAOJRの雑誌発行業務について、日本側で引き受けてもらえるかどうか検討頂きたい旨先方から提案が

だされた件について、説明がなされた。理事会で検討後、日本側としてAOSRへの対応も関係してくることなので慎重に

検討することが確認された。また実際に受け入れが可能かどうか、編集委員会でも検討いただくこととし、継続審議事項と

することとした。

15. 倫理委員会について

山田担当理事より倫理委員会の活動方針について説明がなされた。他学会の活動状況調査結果なども含め日本医学

放射線学会としても委員会活動を継続することとし、次回理事会までに各地方会から担当委員を推薦いただくこととした。

16. 国際交流委員会について

松井理事より国際交流委員会の検討課題について報告がなされた。(1)日韓放射線科交流については2004年10月の

韓国医学放射線学会では日本側から杉本英治君(自治医科大)が教育講演を行い、第64回日本医学放射線学会

総会では2名の韓国側講師が教育講演を行うことが決定。(2)ECRにつ

いては展示スペースが従来より大きいため

展示内容を検討中、(3)ECR、RSNA、AOCRへの英文パンフレット作成については広報委員会の協力で一部訂正を

加え完成したとの報告がなされた。また国際交流委員として大内敏弘君(亀田総合病院)、鳴海善文君(大阪大学)、

三原太君(九州大学)、佐久間肇君(三重大学)の推薦案が出されこれを了承した。

17. ミオMIBG-I 123 注射液の適応追加等に関する要望書について

遠藤理事長より厚生労働省宛のミオMIBG-I 123 注射液の適応追加等に関する要望書について説明がなされ

これを了承した。

18. 専門医認定委員会「専門医研修プログラム作成小委員会」

平岡理事より専門医認定委員会の下に専門医認定試験受験者の研修プログラム作成及び専門医の質的向上を

目的とした小委員会を立ち上げたい旨の提案が出された。活動内容、作業等の説明がなされ、小委員メンバーとして

中島康雄君、金澤右君(IVR)、本田憲業君(核医学)、早川和重君(放射線治療)、早川克巳君(画像診断)：

中樞神経)、村中 光君(画像診断：腹部)、大野和子君(放射線防護)、笹井啓資君(放射線生物学)、

渋谷均君(放射線物理学)の推薦案が出されこれを了承した。

19. 各委員会からの報告

健保委員会(遠藤理事)、電子情報委員会、乳号撮影委員会(石垣理事)より活動状況報告がなされた。

20. 会員名簿について

本田理事より会員名簿発行作業について資料に基づき説明がなされた。来年4月より個人情報保護法が全面施行と

なること、また日本医学放射線学会は個人情報データベースを5000件以上取り扱う事業なので個人情報保護法に

添って会員データを取り扱わなければならない、また、他学会の会員名簿作成状況など調査した結果も踏まえて、

今年度発行予定の会員名簿は勤務先のみ掲載を進めたい旨の説明がなされこれを了承した。

21. JRCについて

JRCの新理事長に隈崎理事が選任され、それに伴ない日医放代表理事に大友理事を推薦し了承された旨の

報告がなされた。日医放からの代表理事は遠藤理事、石垣理事、中村理事、久保理事、大友理事となる。

22. 会告について

9月号 第60回心臓血管放射線研究会のご案内

第10回3次元CT・MRI研究会

第18回冬季セミナー(案)

第16回骨軟部放射線研究会案内(依頼中)

放射線科専門医試験第13回一次試験結果

放射線科専門医試験第11回二次試験結果

平成16年度放射線科専門医更新認定者および追加更新認定者

23. 日本消化器内視鏡学会への要望について

前回の理事会で審議され、日本消化器内視鏡学会への要望書を提出、その後日本消化器内視鏡学会からの

回答内容も含め報告がなされた。放射線科医の消化器内視鏡に関する現状と問題点について土亀直俊君

(熊本県成人病予防協会成人病検診センタ)、北川晋二君(福岡大学)、坂本力君(公立甲賀病院)から

現状報告がなされ、理事会としてもこの件については継続審議事項として対応策を検討することとした。

24. その他

第17回の優秀論文選考については各賞担当の宮坂理事が中心となり選考日程を進めることが確認された。

報告事項

1. 委員会報告

編集委員会

乳房撮影委員会

2. 治療用線量計校正業務の実施について

山田理事より医療用線量測定について校正業務の引継ぎをお願いした医用原子力財団より校正業務内容についての

報告があった旨説明がなされた。また日本医学放射線学会とのホームページリンク依頼がだされ了承された。

参考資料

第17回 平成16年度優秀論文選考日程(案)

平成16年度前半期 新入・退会

第15回一次・第13回二次筆記試験問題

[このページのトップへ戻る](#) ↑